

Okabe Marking Systems

M9820

取扱説明書

ZEXIS *-M9820-*

バージョン	第4版
作成日	2013年2月13日
最終更新日	2019年7月24日



はじめに

このたびは、当社のタグラベルプリンター「Zexis M9820」をご採用いただき誠にありがとうございます。

本機は、タグ(値札)およびラベルにバーコード等を印字することを目的に開発された商品です。

取扱説明書をよくお読みいただき、お買い求めの製品の機能を理解し、正しくご使用ください。

ご使用の前に必ずお読みください

- 本書を読み終わった後は大切に保管し、必要なときは読み直しできるようにしてください。
- 本書の内容は、予告無く変更されることがあります。
- 本書の内容を無断で転写、転用、複写することを禁じます。
- 本書で説明している部分以外の手入れや分解、修理は行わないでください。
- 誤った操作や取扱い方法に起因する障害につきましては、責任を負いかねます。
- 本書の内容について記載漏れや誤り、不明な点など、お気づきの点がございましたらご連絡ください。

安全上のご注意

ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を防ぐため、必ず守っていただきたい事項を表示しています。表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合いを次のように説明しています。

■ 「警告」と「注意」について

誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区別して掲載しています。

 警告	誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容」を表示しています。
 注意	誤った使い方をすると、「障害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を表示しています。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号は次のような意味があります。

<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>記号は注意喚起 (危険、警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、絵や文字で示します。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>記号は禁止 (してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、絵や文字で示します。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>記号は強制 (必ず実行すること)を示します。 具体的な強制内容は、絵や文字で示します。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

 警告	
 必ず実行	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源は必ず交流100V のコンセントを単独で使用する。 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。 また、交流100V 以外の電圧を使用すると感電・火災の原因になります。
 必ず実行	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグに埃が付着している場合は、埃をきれいにふき取る。 埃が付着したままでは火災の恐れがあります。
 濡れ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない。 感電の恐れがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードを熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、加工したり傷付けたりしない。 電源コードが破損して、感電や火災の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 分解・改造・修理したりしない。 感電や火災、けが、または故障の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品の異常時や故障のときは、必ずプリンターの電源スイッチを OFF にしてから電源プラグをコンセントから抜く。 感電や火災、または故障の恐れがあります。 至急お買い上げのサービス拠点へご連絡ください。
 アースを接続	<ul style="list-style-type: none"> ● アース付きプラグを確実に取り付ける。 故障や漏電、感電の恐れがあります。

 注意	
 不安定な場所 への設置禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 不安定な場所に置かない。 ぐらついた台の上や傾いた所、振動する所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となります。
 移動禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 印刷中にプリンターを移動しない。 指を挟まれたり、手がすべってけがをしたりすることがあります。
 接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 印字中及び印字直後にサーマルヘッドに触れないこと。 サーマルヘッドは高温になりますので、やけどをすることがあります。
 必ず実行	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く。 電源コードが破損して、感電や火災の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 長時間使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。 感電や火災、または故障の恐れがあります。
 アースを接続	<ul style="list-style-type: none"> ● アース付きプラグを確実に取り付ける。 故障や漏電、感電の恐れがあります。

目次

M9820 取扱説明書	1
はじめに	2
ご使用前に必ずお読みください.....	2
安全上のご注意	3
ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。.....	3
目次	6
1. プリンターの準備	7
1.1 各部の名称とはたらき.....	7
本体正面.....	7
本体背面.....	8
ヘッド機構.....	9
プラテン機構部.....	10
紙送り機構部.....	10
コントロールパネル.....	11
1.2 電源の接続.....	12
1.3 パソコンとの接続.....	12
2. プリンタの操作	13
2.1 電源ON / OFF.....	13
2.2 用紙のセット.....	14
2.3 リボンのセット.....	15
2.4 コントロールパネル.....	16
2.5 タッチパネルデータ入力方法.....	16
3. プリンターの調整	17
3.1 センサー位置調整.....	17
3.2 ヘッド調整.....	18
4. プリンターの設定	19
4.1 設定モード.....	19
4-2 設定の変更方法.....	21
5. サプライIDの登録	23
サプライIDの設定項目について.....	23
サプライIDの設定項目について（つづき）.....	24
サプライIDの新規登録方法.....	25
サプライIDモードにするには.....	25
登録画面について.....	26
サプライIDの変更方法.....	27
印刷までの流れ.....	29
付録	30
仕様.....	30
保守サービス及び保証について.....	31
受付時間.....	31
保守契約制度について.....	31
保証について.....	31

1. プリンターの準備

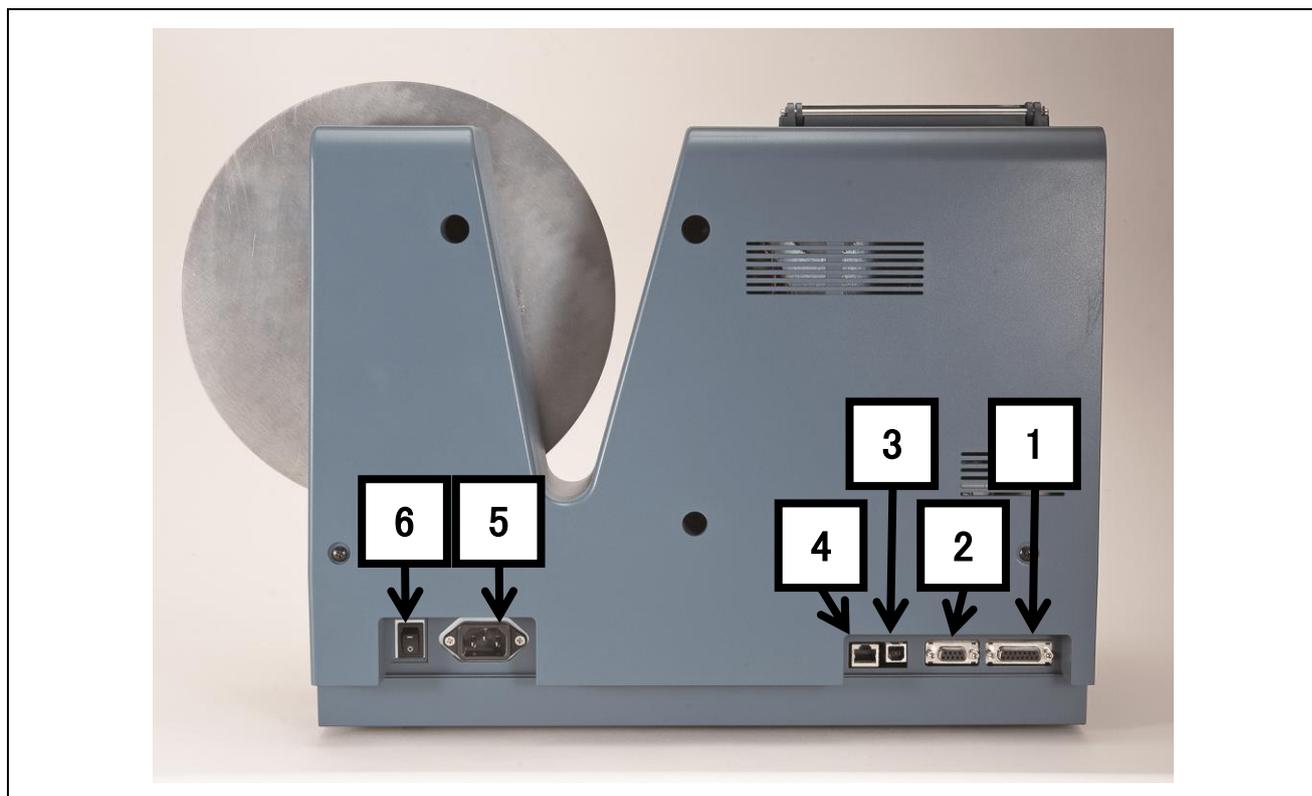
1.1 各部の名称とはたらき

本体正面



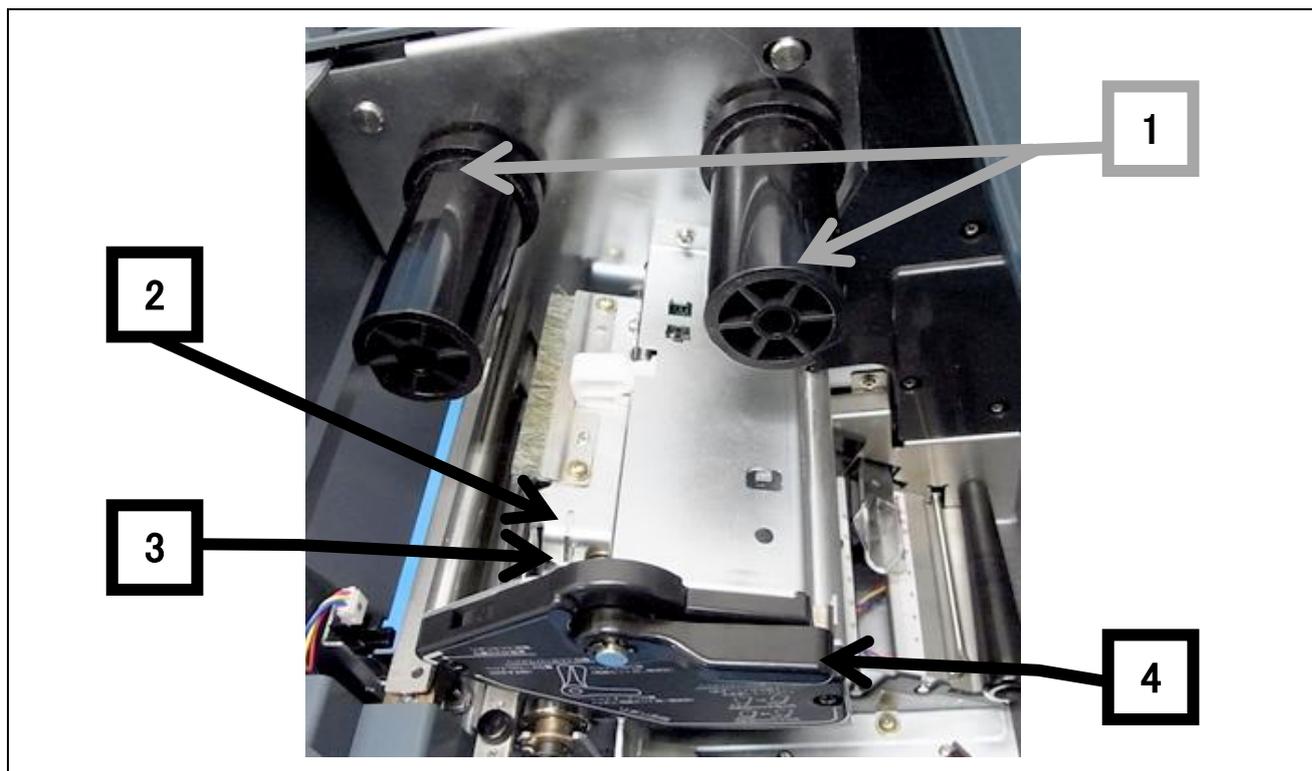
1. トップカバー：用紙やリボンを交換セットするとき、上にあけます
2. トップカバー窓：リボンの残量を確認することができます。
3. コントロールパネル：プリンターの状態確認や各種設定の操作を行います。
4. ロールホルダー：用紙をセットします。

本体背面



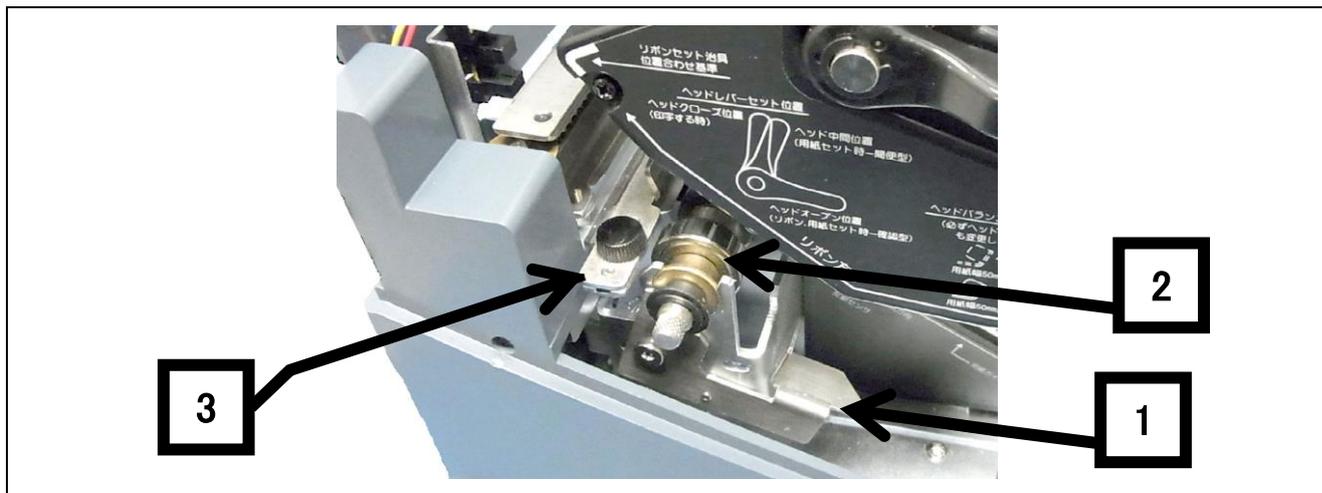
1. スタッカーインターフェース: スタッカーからの信号を受信します。
2. シリアルインターフェース: パソコンからのデータをシリアル通信にて受信します。
3. USB インターフェース: パソコンからのデータを USB 通信にて受信します。
4. LAN インターフェース: パソコンからのデータを TPC/IP 通信にて受信します。
5. 電源インレット: 電源コードが接続されます。
6. 電源スイッチ: プリンター本体の電源スイッチです。

ヘッド機構



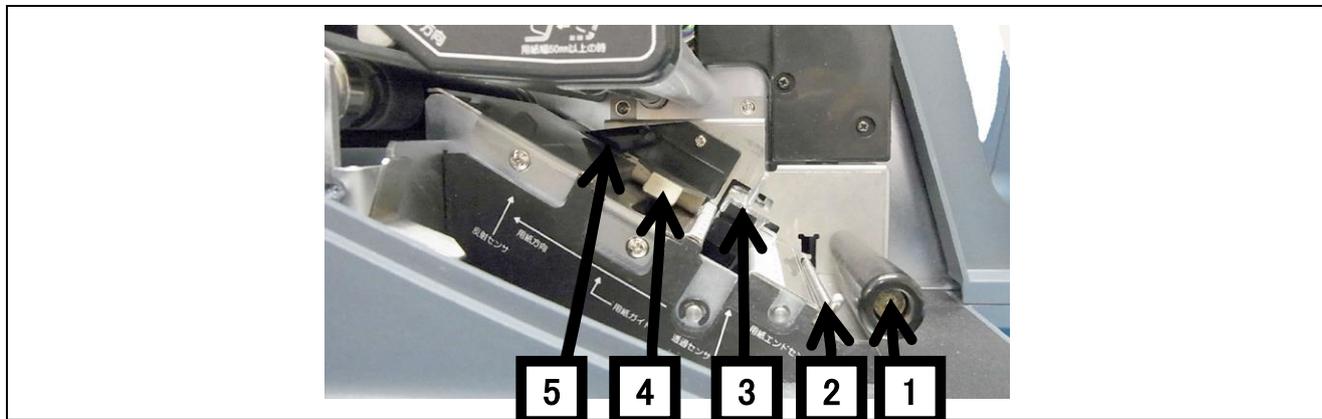
1. リボンホルダー：リボンをセットします。
2. サーマルヘッド：印刷用ヘッドです。
3. ヘッド圧調整：ヘッド圧を調整します。
4. ヘッドレバー：サーマルヘッドを開閉します。用紙交換、リボン交換時に操作します。

プラテン機構部



1. プラテン押さえ: プラテンを押さえています。プラテンの取り外し、取り付け時に操作します。
2. プラテン: 用紙をフィードさせます。
3. 用紙押さえ: 用紙を安定するように押さえます。

紙送り機構部



1. ガイドローラー: 用紙が安定してフィードするように押さえます。
2. 用紙エンドセンサー: 用紙エンドを検知します。
3. 透過センサー: 用紙(タグやラベル)の位置を検出します。
4. 用紙幅押さえ: 用紙が蛇行しないように押さえます。
5. 反射センサー: 用紙(タグやラベル)のマーク位置を検出します。

コントロールパネル



1. 電源 LED: プリンターの電源を入れると点灯します。(緑色)
2. ENTER キー: 確認画面で確定するときに使用します。
3. カットキー: 用紙をカットします。
4. フィードキー: 用紙を1枚フィードします。
5. タッチパネル液晶ディスプレイ: プリンターの動作状態が表示されます。

1.2 電源の接続

以下の手順で操作を行ってください。



- プリンターの電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。
- 電源コードのコネクターをプリンター本体の電源インレットに差し込みます。
- 電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。



注意

コンセントはアース端子止めネジつきタイプを使用してください。
使用しないと静電気でけがをする恐れがあります。
また、故障や漏電、落雷の際に感電する恐れがあります。

1.3 パソコンとの接続

本機は印刷データを受信するインターフェースとして「シリアルポート」「USB ポート」「イーサネットポート」の3種類があります。



- プリンターとコンピューターの電源が OFF になっていることを確認してください。
- プリンター背面のインターフェースコネクタへ接続ケーブルを差し込みます。
- 接続ケーブルのもう一方をコンピューターのコネクタへ差し込みます。

USB ポートに接続された場合には、コンピューターの電源を入れると自動的にプリンターの VCOM として認識します。
(お使いのコンピューターによって異なります)
画面の指示に従って、付属の CD-ROM をセットしてください。
正しく認識できない場合はお買い上げの販売店へご連絡ください。

2. プリンタの操作

2.1 電源ON / OFF



電源の入れ方

- プリンター背面の電源スイッチを
側に押します。
- コントロールパネルの電源LEDが点灯します。



電源の消し方

- プリンター背面の電源スイッチを
側に押します。
- コントロールパネルの電源LEDが消灯します。

2.2 用紙のセット



1. ヘッドレバーを倒しヘッドユニット開きます。
2. ロールホルダーに用紙をセットします。

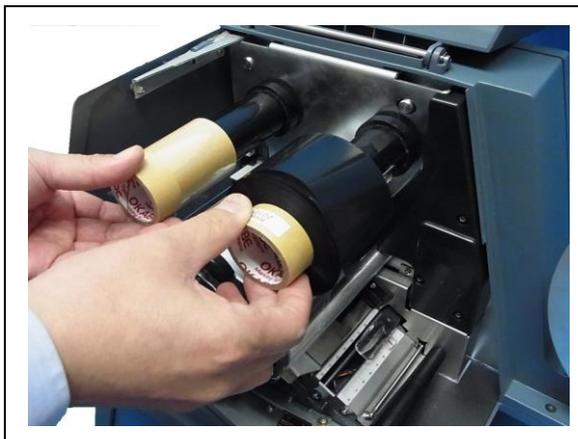


3. 用紙をガイドローラー、用紙エンドセンサー下を通して、用紙を本体奥側に押し付けながら先端をプラテンに合わせます。
4. 透過センサー、用紙幅ガイドを用紙に合わせます。

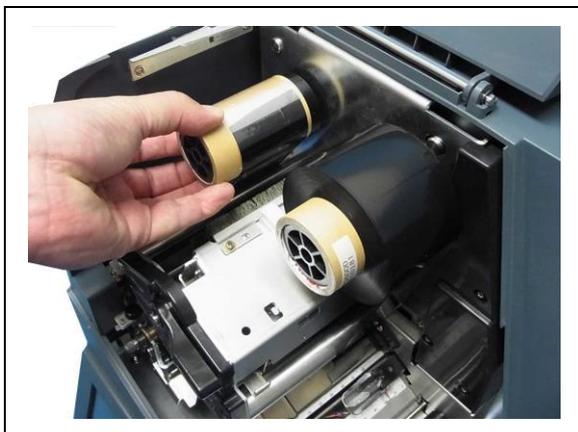


5. ヘッドレバーを起こしてヘッドをロックします。

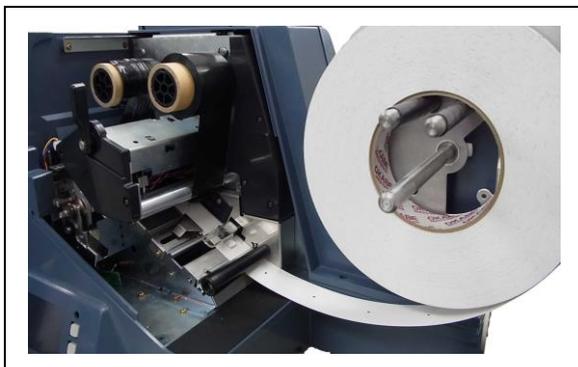
2.3 リボンのセット



1. ヘッドレバーを倒しヘッドユニット開きます。
2. リボンをセットします。



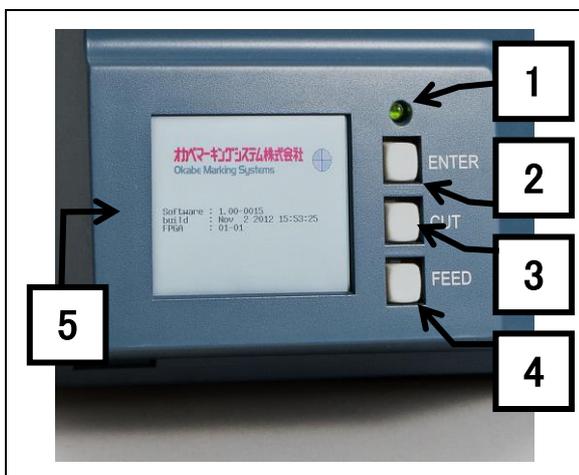
3. リボンが本体奥まで入るようにリボン紙管を強く押し込んでください。
4. リボンのたわみを取るため、巻き取り側のリボンをインク面が確認できるまで巻き取ってください。



5. ヘッドレバーを起こしてヘッドをロックします。

2.4 コントロールパネル

コントロールパネルはタッチ式パネルと3種のキー、電源LEDで構成されています。
基本的役割は以下の通りです。



1. 電源 LED: プリンタの電源を入れると点灯します。(緑色)
2. ENTER キー: 確認画面で確定するときに使用します。
3. カットキー: 用紙をカットします。
4. フィードキー: 用紙を1枚フィードします。
5. タッチパネル液晶ディスプレイ: プリンタの動作状態が表示されます。

2.5 タッチパネルデータ入力方法

タッチパネル上の数値や文字を直接触れることで入力が可能となります。

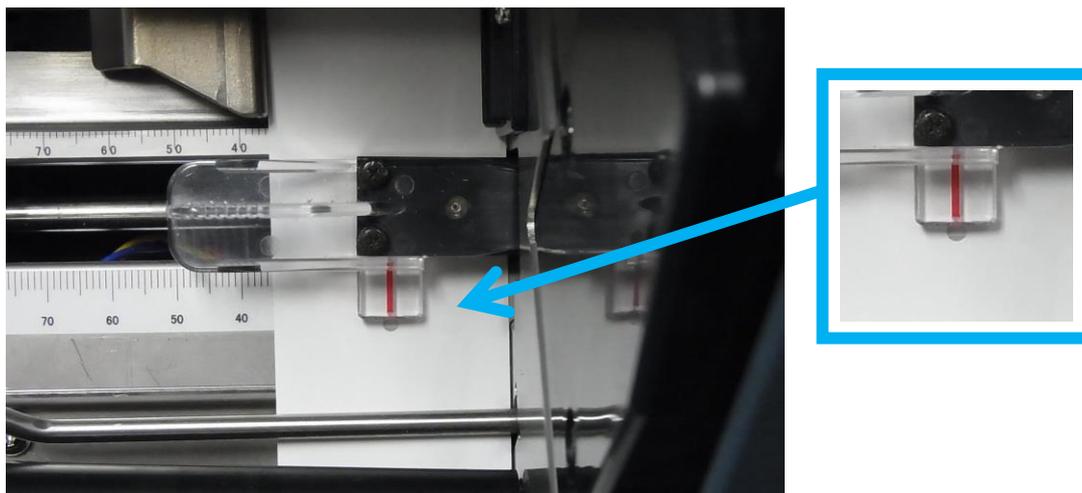
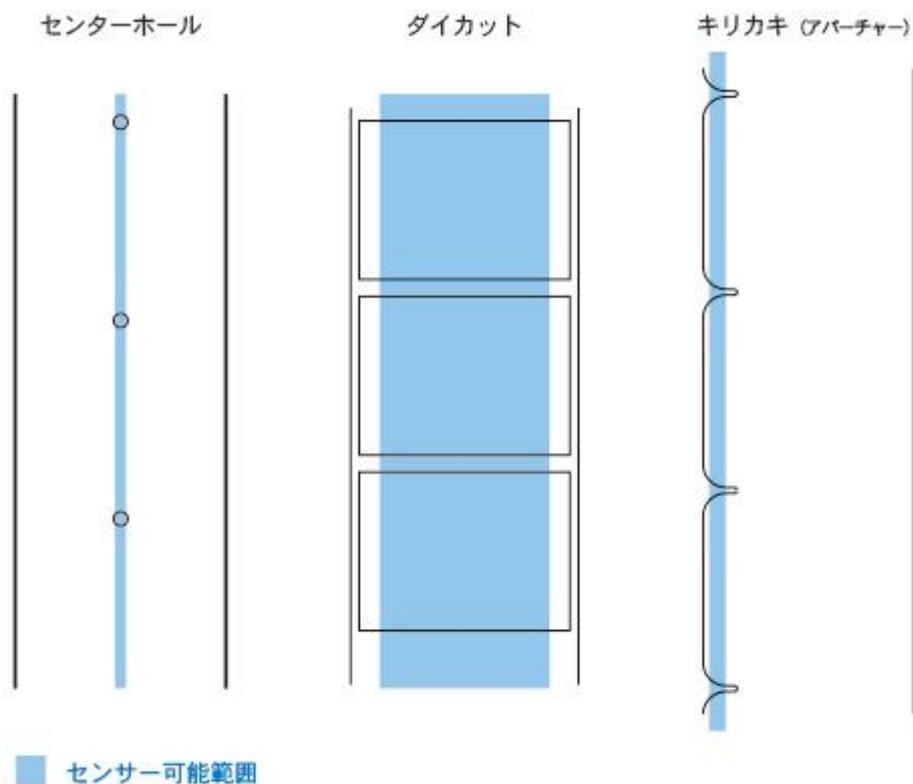


- 0 ~ 9 : 数字入力(数モードの際)
- A ~ Z : 英大文字入力(英字大モードの場合)
- a ~ z : 英小文字入力(英字小モードの場合)
- ア ~ ン : カタカナ入力
(カタカナモードの入力の場合)
- <> : データスクロール
- Clr : 入力データクリア
- +/- : +、-の切り替え(調整値等入力する場合)
- A : 表示モードを英大文字入力に切り替え
- a : 表示モードを英小文字入力に切り替え
- 0 : 表示モードを数字入力に切り替え
- ア : 表示モードをカタカナ入力に切り替え
- OK : データ入力確定
- Cancel : データ入力キャンセル

3. プリンターの調整

3.1 センサー位置調整

用紙の種類とセンサーの位置関係



透過センサーには位置の目印のための赤い線がありますので、赤い目印の線を用紙のマーク位置へ合わせることがセンサー位置調節となります。

3.2 ヘッド調整

- ヘッド圧は調整された状態で出荷されています。
- ヘッド圧を変更したいお客様は当社各拠点のサポートへご連絡ください。

4 プリンターの設定

4.1 設定モード

プリンターの通信条件などの各種設定を行うことができます。
設定モードの各項目内容を以下に示します。

設定項目名	項目	設定範囲	初期値	備考
ホストポート シリアル	通信ポート	RS-232C USB	RS232C	使用する通信ポートの設定 ※USB は VCOM としての通信です
	速度	115200 57600 38400 19200 9600 4800 2400	115200	通信速度の設定
	パリティ	Nonparity Even Odd	Nonparity	通信パリティの設定
	データ長	8bits 7bits	8bits	キャラクター長の設定
	ストップビット	Stop Stop	1 Stop	ストップビットの設定
	X-ON	00 ~ 99	17	X-ON コードの設定
	X-OFF	00 ~ 99	19	X-OFF コードの設定
ホストポート LAN	DHCP	無効 有効	有効	
	IP アドレス		0.0.0.0	IP アドレスの設定
	サブネット		0.0.0.0	サブネットの設定
	ゲートウェイ		0.0.0.0	ゲートウェイの設定
	MAC		*****	MAC アドレスの設定
パーツ位置誤差 補正	製造番号		*****	製造番号を設定
	透過	-99 ~ +99	+0	透過センサーの誤差補正
	反射	-99 ~ +99	+0	反射センサーの誤差補正
	カッター	-99 ~ +99	+0	カッター位置誤差補正
	ヘッド	-99 ~ +99	+0	ヘッド位置誤差補正
	バックフィード	-99 ~ +99	+35	バックフィードセンサー誤差補正
	バックラッシュ	00 ~ 99	0	バックフィード時の誤差補正
ヘッドテスト	FMT	するしない	する	FMT 単位でのヘッドチェック設定
	バッチ	00 ~ 99	99	バッチ単位のヘッドチェック設定
	枚数	0 ~ 99999	100	枚数単位のヘッドチェック指示
	エラー後	するしない	する	ヘッドチェックエラー後の印刷設定

次のページへ続く→

設定項目名	項目	設定範囲	初期値	備考
ドットシフト	ドットシフト	するしない	する	ドットシフト実行の設定
	範囲	0 ~ 99	2	ドットシフト範囲の設定
	エラー	停止 継続 一枚発行	停止	エラー発生後の処理設定
濃度調整	調整値	-9 ~ +9	+0	印刷濃度 + α の設定
	温度調整値	0 ~ 9	1	ヘッド温度に対する印刷濃度調整
	加速時調整値	0 ~ 999	100	カット後の加速時の印刷濃度調整
	減速時調整値	0 ~ 999	10	カット前の減速時の印刷濃度調整
パネル補正	—	—	—	LCDパネルのポイント補正の実行
指示選択	指示	サプライ ID バッチ	サプライ ID	指示選択使用の設定
コントロール コード	コントロールコード	00-FE	20-90 22-91 2C-92 3B-93 7B-94 7C-95 7D-96 7E-97	コントロールコード代替キャラクターの設定
用紙変更表示	用紙変更表示	する しない	しない	用紙変更の表示有無を設定
漢字強調	16ドット漢字	する しない	しない	16ドット漢字の強調印字設定
	24ドット漢字	する しない	しない	24ドット漢字の強調印字設定
重ね印字	重ね印字	する しない	する	重ね印字印刷設定



注意

設定の変更は、必ずプリンターの印刷動作が停止している状態で行ってください。
印刷中(一時停止中を含む)は設定を変更することができません。

4-2 設定の変更方法

設定モードにするには



[オンラインレディ]と液晶画面に表示されているとき

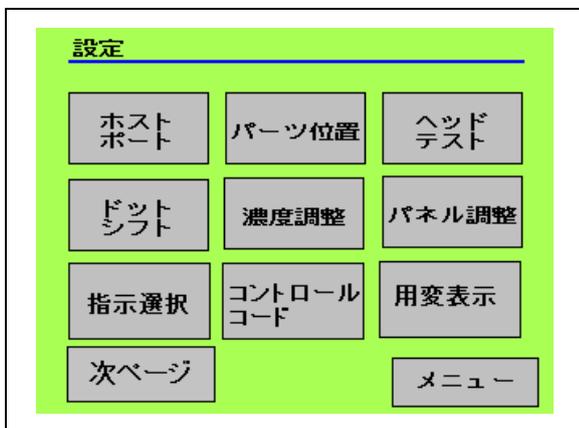
ENTER キーを押しながら

メニュー をタッチしてください。



メインメニュー画面で

設定 をタッチしてください。



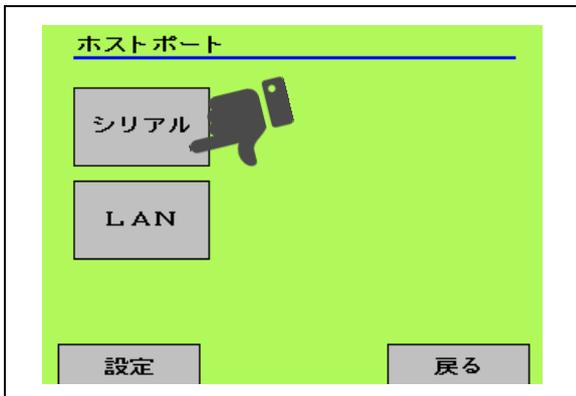
設定項目が表示されますので設定を行う項目を
タッチしてください。

ホストポート、シリアル通信速度を9600ボーに変更する場合



設定画面で

ホストポート をタッチしてください。



ホストポートの画面で

シリアル をタッチします。



速度 をタッチします。



115200 の箇所(通信速度)を3回タッチします。

2400 → **4800** → **9600**

設定 をタッチすると設定終了です。

5 サプライIDの登録

サプライIDの設定項目について

使用する用紙毎にサプライID(用紙名)として用紙の特徴をそれぞれ登録することができます。
サプライIDの各項目内容を以下に示します。

項目名	説明	設定範囲	初期値	桁数
名称	用紙の識別に使用する用紙名です。	英数字	000000000	16
サプライ長	用紙の長さです。(ギャップを含む)	12 ~ 268	600	4
サプライ幅	用紙の幅です。(左右のミミ含む)	20 ~ 105	370	4
センサー種	用紙のセンサー種を指定します。	透過 反射 カウント	透過	—
印刷方法	用紙種類を指定します。	熱転写 感熱	熱転写	—
フォーマット1	用紙で印刷する FMT レイアウト名を指定します。	英数字	00000000	8
フォーマット2	用紙で印刷する FMT レイアウト名を指定します。	英数字	00000000	
フォーマット3	用紙で印刷する FMT レイアウト名を指定します。	英数字	00000000	8
印刷速度	印刷速度を指定します。 インチ/Sec	2 ~ 8	8	1
印刷濃度	印刷する印字の濃さを指定します。	0 ~ 15	7	1
印刷方向	印刷の向きを指定します。	頭出し 尻出し	頭出し	—
カット指定	カット動作を指定します。	0 ~ 99	1	1

次のページへ続く→

サプライIDの設定項目について（つづき）

項目名	説明	設定範囲	初期値	桁数
スタッカー	スタッカー使用の有無を指定します。	使用する 使用しない	使用しない	—
オンデマンド	オンデマンド印刷を指定します。	するしない	しない	—
BF センサー	バックフィードセンサーの使用を指定します。	使用する 使用しない	使用する	—
プリントカット	プリント原点(カット位置)を移動調整する場合指定します。	-999 +999	+0	3
イメージ縦	印刷位置を原点とともに移動調整するとき指定します。	-999 +999	+0	3
デザイン縦	デザイン位置を縦方向に移動調整するとき指定します。	-999 +999	+0	3
デザイン横	デザイン位置を横方向に移動調整するとき指定します。	-999 +999	+0	3
先端だしカット	用紙先端合わせ動作時のカット動作を指定します。	する しない	しない	—
バックフィード	用紙先端合わせカット動作時のバックフィードを指定します。	する しない	しない	—
仕分け	バッチ切り替え時の仕分けマークの有無を指定します。	する しない	しない	—
ON しきい値	センサーON の値を手動で設定する際に指定します。	0 1023	0	4
OFF しきい値	センサーON の値を手動で設定する際に指定します。	0 1023	0	4

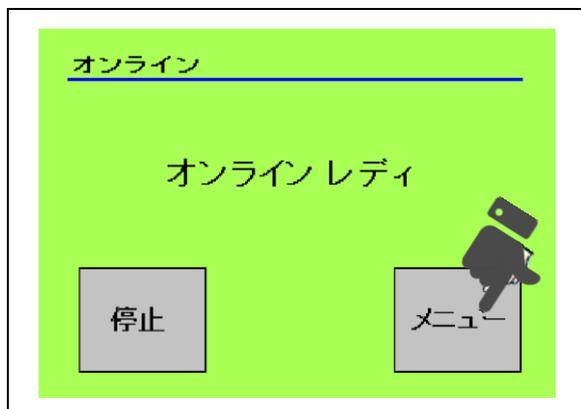


注意

サプライIDの登録、変更、削除は、必ずプリンターの印刷動作が停止している状態で行ってください。印刷中(一時停止中を含む)はサプライIDの登録、変更、削除することができません。

サプライID の新規登録方法

サプライID モードにするには



オンラインレディと液晶画面に表示されているとき

メニュー をタッチしてください。



メインメニュー画面で

サプライID をタッチしてください。



サプライID メニューが表示されますので

新規登録 をタッチしてください。

登録画面について

サプライID新規登録	
名称	: 00000000000000
サプライ長	: 600
サプライ幅	: 370
センサー種類	: 透過センサー
印刷方式	: 熱転写
フォーマット1	: 00000000
フォーマット2	: 00000000
フォーマット3	: 00000000

登録画面 1

をタッチして登録します。

をタッチすると[登録画面2]になります。

をタッチすると新規登録を中止します。

サプライID新規登録	
印字速度	: 8
印字濃度	: 7
印字方向	: 頭出し
カット指定	: 0
スタッカー	: 使用しない
オンデマンド	: しない
BFセンサー	: 使用する
プリントカット	: 0

登録画面 2

をタッチして登録します。

をタッチすると[登録画面 1]になります。

をタッチすると[登録画面 3]になります。

をタッチすると新規登録を中止します。

サプライID新規登録	
イメージ縦	: +0
デザイン縦	: +0
デザイン横	: +0
先頭だしカット	: しない
バックフィールド	: しない
仕分け	: しない
ONしきい値	: 0
OFFしきい値	: 0

登録画面 3

をタッチして登録します。

をタッチすると[登録画面 2]になります。

をタッチすると新規登録を中止します。

サプライIDの変更方法

サプライID新規登録

名称 : 00000000000000

サプライ長 : 600

サプライ幅 : 370

センサー種類 : 透過センサー

印刷方式 : 熱転写

フォーマット1 : 00000000

フォーマット2 : 00000000

フォーマット3 : 00000000

OK 前ページ 次ページ 戻る

例) サプライ長を430に変更する場合

[登録画面1]で

サプライ長 をタッチします。

サプライID新規登録

名称 : 00000000000000

サプライ長 : 600

サプライ幅 : 370

センサー種類 : 透過センサー

印刷方式 : 熱転写

フォーマット1 : 00000000

フォーマット2 : 00000000

フォーマット3 : 00000000

OK 前ページ 次ページ 戻る

現在のサプライ長の数値

600 をタッチします。

サプライ長 430

サプライ長を10進数で入力

0 1 2 3 4 0

5 6 7 8 9 7

< Clr +/- BS >

OK Cancel

サプライ長の入力

Clr をすると数値が全て消えます。

4 **3** **0** と順番にタッチします

OK をタッチします。

サプライID新規登録

名称 : 00000000000000

サプライ長 : 430

サプライ幅 : 370

センサー種類 : 透過センサー

印刷方式 : 熱転写

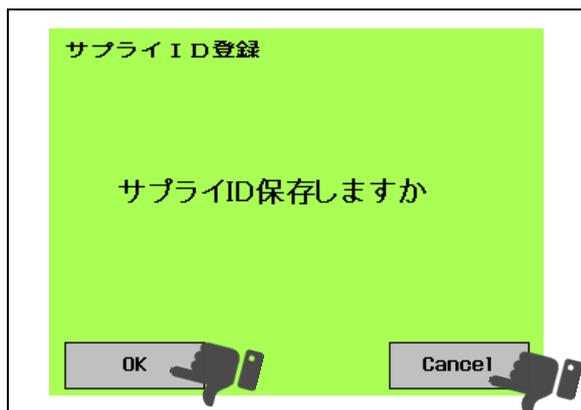
フォーマット1 : 00000000

フォーマット2 : 00000000

フォーマット3 : 00000000

OK 前ページ 次ページ 戻る

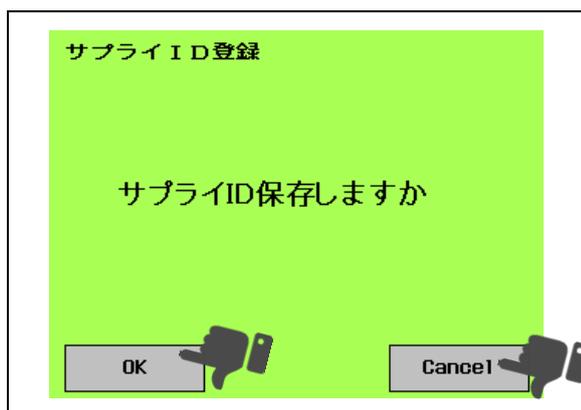
OK をタッチします。



サプライID 保存確認表示です。

保存する場合、**OK** をタッチします。

保存しない場合、**Cancel** をタッチします。



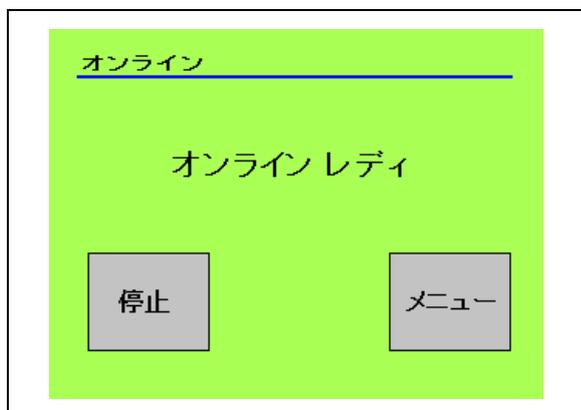
測長登録動作確認画面表示です。

測長登録する場合、**OK** をタッチします。

しない場合、**Cancel** をタッチします。

※ OK は測長登録を行うため用紙をフィードします。

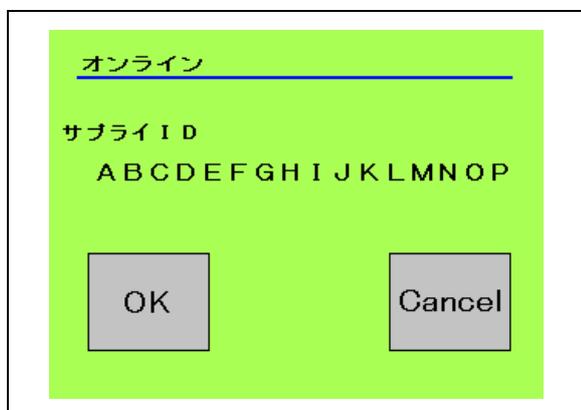
印刷までの流れ



1. 電源 ON

オンラインレディとなります。

受信可能です。



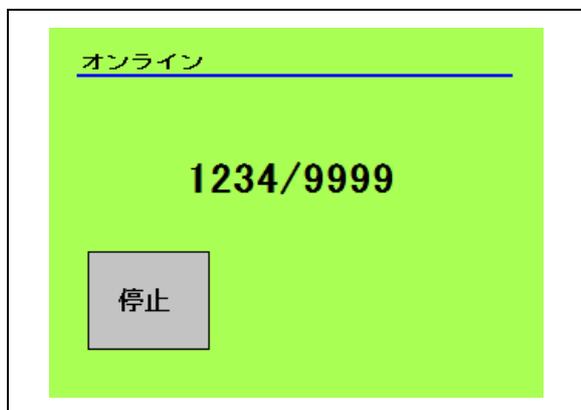
2. データ受信

用紙変更画面です。

印刷データ用サプライID を表示します。

OK を押してください。

先端合わせ動作を行います。



先端合わせ後印刷を行います。

付録

仕様

M9820 本体仕様	
本体寸法	450 mm (幅) × 313 mm (奥行き) × 370 mm (高さ)
本体重量	13.0 kg
定格電圧	AC100 V (50 / 60Hz) (AC85~132V)
使用温度範囲	5 ~ 35 °C
使用湿度範囲	20 ~ 85 % RH
消費電力	154 W
印字方式	熱転写方式 / 感熱方式
用紙サイズ	最小: 20 mm (幅) × 15mm (長さ) 最大: 105 mm (幅) × 268 mm (長さ)
最大印字幅	102 mm
最大印字速度	8 インチ/sec
解像度	200 dpi (8 dots / mm)
バーコード種	JAN(UPC/EAN)、NW7、CODE39、CODE128、Interleaved2of5
文字種	英数、カタカナ、特殊記号、漢字(16、24ドット)
インターフェース	RS-232C / USB(VCOM) / TCP/IP
表示	320 × 240 dots タッチ式液晶
オプション	スタッカー

保守サービス及び保証について

受付時間

午前9：00～午後5：30

保守契約制度について

保守契約制度とは、お客様とオカベマーキングシステムとが、年間契約する有償のサービスです。年間で一定額をお支払いいただくだけで、全国に広がる拠点でお客様のご利用する製品のサポートを実施致します。

定期的な点検を希望されるお客様は、別途見積が必要なオプション契約となります。

万一製品が故障した場合の修理にかかる技術料金や部品代などが無償になります。お客様にとっては、一定の経費で一年間安心してご使用いただけることとなります。

詳細に関しましては、担当の技術員が訪問の際説明いたしますのでお尋ねください。

保証について

保証期間は、製品のお買い上げ日より6ヶ月となっております。

保証書はお買い上げの販売店でお渡しします。記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。保証書にお買い上げ日、販売店名など所定事項の記入がないものは無効です。

もし記入されていないときには、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。

万一製品が故障した場合には、保証書の記入内容により保証期間内は無償修理いたします。

詳細に関しましては、保証書をご覧ください。

OKABE

Marking Systems

オカベマーキングシステム株式会社 拠点網

● 東京本社

〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-5-10

TEL: 03-5379-5501 FAX: 03-5379-1084

● 札幌営業所

〒064-0806

北海道札幌市中央区南 6 条西 1-5 6・1 ビル 5 階

TEL: 03-5379-5501 FAX: 03-5379-1084

● 仙台営業所

〒983-0044

宮城県仙台市宮城野区宮千代 2-1-2 アイランドビル 1 階

TEL: 022-237-6251 FAX: 022-237-6253

● 新潟サービスセンター

〒950-0963

新潟県新潟市中央区南出来島 2-10-15 モンテ出来島 2 階

TEL: 025-284-2720 FAX: 025-283-5164

● 金沢サービスセンター

〒921-8062

石川県金沢市新保本 1-305

TEL: 076-269-3022 FAX: 076-269-3023

● 名古屋営業所

〒461-0005

愛媛県名古屋市東区東桜 2-10-1 ヤハギ東桜ビル 2 階

TEL: 052-937-5125 FAX: 052-937-5127

● 大阪支店

〒532-0002

大阪府大阪市淀川区東三国 2-34-1 ハイランドビル 3 階

TEL: 06-6397-1551 FAX: 06-6397-1555

● 広島営業所

〒733-0834

広島県広島市西区草津新町 1-14-11 メゾン綱岡 101

TEL: 082-276-5231 FAX: 082-276-5237

● 高松サービスセンター

〒760-0035

香川県高松市鶴屋町 1-8 ルポーゼ セルソ 1 階

TEL: 087-823-4570 FAX: 087-823-4587

● 福岡支店

〒813-0034

福岡県福岡市東区多の津 1-14-1 FRCビル 7 階

TEL: 092-622-7622 FAX: 092-621-1021

製品についてお困りの際は最寄りの拠点までご連絡ください。